



佐々木 美穂子（ささき みほこ）

豊浦町のジオサイトの魅力を多くの人々に伝えると共に、火山との共生を地域の方々と共に考えていきたい。

略歴

北海道上川町出身、豊浦町在住。

大雪山国立公園のある上川町で登山やバードウォッチングなど自然に親しみながら育ち、兵庫県伊丹市では阪神淡路大震災を体験。その後大阪から子供を連れて札幌へ移り、通信会社で育成業務を担当。豊浦町へ移住後は、より北海道生活を楽しむために、北海道観光マスター、温泉ソムリエ取得。環境教育にも関心を持ち、プロジェクトワイルドエドゥケーター講習を修了。ジオパーク行事に参加する内に火山性ウイルスに感染し、ジオパークの虜になる。

主な活動歴

- 2014年～ 豊浦町移住後は毎年、洞爺湖2DAYマーチ、洞爺湖マラソン、伊達マラソンなど地域の行事に参加
- 2017年 昭和新山登山会をきっかけにジオパーク友の会に入会。ジオパーク関連の登山会、防災講演、ガイド講座、登山道整備などに参加
- 2018年9月 北海道胆振東部地震の被災地 安平町の災害ボランティアセンターにて、8日間滞在し、作業リーダーを経験
- 2018年10月 日本ジオパーク全国大会（アポイ岳ジオパーク）に参加

得意分野

歩く事と子供が好きなので、自然の中で一緒に歩きながら、楽しく学べるフィールドワークができると思います。食べる事と温泉も好きなので、火山の恵みである野菜や果物、海の幸や、この地域にあるいくつもの温泉なども火山活動のお話と共に楽しく伝えられたらと思っています。

好きな事、興味のある事にはフットワークが軽く、縦横無尽に行動するのが得意です。

抱負や自己PRなど

洞爺湖有珠山ジオパークの中で認知度が低い、豊浦町のジオサイトを観光だけでなく、火山活動や縄文文化・アイヌ文化と共にもっと多くの方に知っていただきたいと思っています。

北海道胆振東部地震でのボランティア活動の経験を生かし、噴火だけではなく、自然災害に備え、地域町民と共に、防災・減災について一緒に学び、有珠山噴火時は避難所となる豊浦町でお役に立ちたいと思っています。